

授業科目	総合トライアル		授業形態	演習	担当者	杉山 みゆき
	必修科目				実務経験	
開講クラス	研究科	年 組	前期・後期		単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)
授業概要	産学・コンペ作品の制作、実践的作品制作、ポートフォリオ制作					
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	産学連携授業① 社会福祉法人貞徳会様：ショート動画制作		【到達目標】動画のテーマと方向性を確定する 【予習】クライアントの情報を調べておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
	2.	同上		【到達目標】絵コンテ制作① 【予習】ストーリーを組み立てる 【復習】クラスメートとの意見交換		
	3.	同上		【到達目標】絵コンテ制作② 【予習】ストーリーを組み立てる 【復習】クラスメートとの意見交換		
	4.	同上・「映像編集」にて動画制作、完成、データ引き渡し。		【到達目標】映像制作における素材集め 【予習】必要となる素材を洗い出す 【復習】絵コンテと素材を合わせる		
	5.	産学連携授業② あいち造形デザイン専門学校：学校案内 表紙イラスト制作		【到達目標】ラフスケッチ制作 【予習】構図を考えておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
	6.	同上		【到達目標】ラフスケッチからのデジタル化 【予習】制作に入れるような準備 【復習】クラスメートとの意見交換		
	7.	同上		【到達目標】イラストの描き込み 【予習】配色計画を立てておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
	8.	同上		【到達目標】イラストの完成 【予習】技法研究をしておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
	9.	コンペ（自由選択） ・自衛官募集ポスター ・ニューホープ賞		【到達目標】課題の決定、ラフスケッチ制作 【予習】要項などを確認しておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
	10.	同上		【到達目標】本制作① 【予習】本制作に入るための準備を整える 【復習】クラスメートとの意見交換		
	11.	同上		【到達目標】本制作② 【予習】本制作のための準備を整える 【復習】授業時間内にできなかった部分を完成させる		
	12.	同上・応募		【到達目標】作品完成・応募完了 【予習】応募要項・方法を再確認しておく 【復習】クラスメートとの意見交換		
13.	卒業制作に向けての計画		【到達目標】卒業制作における計画書の完成 【予習】テーマ・内容を考えておく 【復習】クラスメートとの意見交換			
使用テキスト 教材等						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に對して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>					
履修にあたっての 留意点	クライアントとの意見交換は慎重に行うこと。「伝えるために」「伝わるために」はどうすればよいのかを常に念頭に置き、制作を進めること。					

授業科目	映像編集	授業形態	演習	担当者	隈健志郎
	必修科目			実務経験	After Effects
開講クラス	研究科 (SS)	前期・後期	単位数	1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) 3単位(78時間)	
授業概要	<p>After Effectsなどの編集ソフトをつかい動画を編集する。</p> <p>前期前半でAfter Effectsの基本操作を覚える。 前期後半では産学連携の動画をそれぞれ制作する。</p>				
授業計画	回数	授業の内容	到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	AfterEffectsの基本操作-01	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	2.	AfterEffectsの基本操作-02	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	3.	AfterEffectsの基本操作-03	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	4.	AfterEffectsの基本操作-04	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	5.	AfterEffectsの基本操作-05	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	6.	AfterEffectsの基本操作-06	【到達目標】 After Effectsになれる 【予習】 なし 【復習】 メモを確認する		
	7.	産学連携に関わる制作-1	【到達目標】 制作 【予習】 制作準備ができて各自確認 【復習】 制作にはいれたか各自確認、制作に入れそうにない場合どこで時間巻き返せるか考える		
	8.	産学連携に関わる制作-2	【到達目標】 制作 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる		
	9.	産学連携に関わる制作-3	【到達目標】 制作 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる		
	10.	産学連携に関わる制作-4	【到達目標】 制作 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる		
	11.	産学連携に関わる制作-5	【到達目標】 修正 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる		
	12.	産学連携に関わる制作-6	【到達目標】 修正/完成 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる		
13.	産学連携に関わる制作-7	【到達目標】 完成 【予習】 進行状況の確認 【復習】 わからない部分に対して質問をまとめる			
使用テキスト 教材等	kuma制作事務所オリジナルテキスト				
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>				
履修にあたっての 留意点	<p>サーバー保存とUSB保存をどちらも確実に制作に必要なものはすべて同じファイルにまとめておく。 生徒側はわからないことをわからないと講師側に伝えることも大事です。</p>				

授業科目	Web演習 I	授業形態	演習	担当者	古田雅仁
	必修科目			実務経験	Webデザイナー
開講クラス	研究科	前期・後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)	
授業概要	Web制作の基礎を学習し、デザインからHTML・CSSでコーディングまでの一連の流れを修得する。				
授業計画	回数	授業の内容	到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	Web基本 / 【課題1】バナーデザイン演習1-1 現在のWebサイト・仕組みについて解説。基本的なタグを習得。	【到達目標】HTMLの基礎タグを理解・習得する。 【予習】教科書のChapter1をあらかじめ読んでおく。 【復習】配布したHTMLのタグリストを読む。		
	2.	HTML基礎2 / 【課題1】バナーデザイン演習1-2 Webサイト制作の基本的なHTMLタグについて一通り習得する。	【到達目標】Web制作に必要なHTMLタグを理解し、基本構造を作成できる。 【予習】HTMLタグの役割を調べておく。 【復習】授業で扱ったタグの使い方を見直す。		
	3.	HTML基礎3 / 【課題1】バナーデザイン演習1-3 (完成) HTMLの学んだ技術を復習する。バナーを完成・提出する。	【到達目標】バナーを完成させて提出する。 【予習】これまでに学んだHTMLの内容を確認しておく。 【復習】提出作品を見直し、改善ポイントを考える		
	4.	CSS基礎1 / 【課題2】バナーデザイン2-1 CSSの記述方法、基本的なプロパティなど基礎について学ぶ。	【到達目標】CSSの記述方法を理解する。 【予習】CSSの基本用語を確認しておく。 【復習】授業で学んだプロパティの使い方を見直す。		
	5.	CSS基礎2 / 【課題2】バナーデザイン2-2 (完成) CSSを使ったレイアウト技法を習得する。	【到達目標】CSSを用いたレイアウトの基礎を理解する。 【予習】レイアウトに関わるCSSの指定を確認しておく。 【復習】授業で扱った配置や構成の方法を見直す。		
	6.	【課題3】Webサイト制作演習-デザイン1 架空のカフェサイトを制作する。サイトの方向性を決めカンプを制作する。	【到達目標】テーマに沿ったカンプを制作できる。 【予習】カフェサイトの事例を見て構成を考えておく。 【復習】制作したカンプのデザインの方向性を整理する。		
	7.	【課題3】Webサイト制作演習-デザイン2 カフェホームページの各ページのデザインを制作する。	【到達目標】トップページのデザインを完成させる。 【予習】掲載する情報を整理し、構成を考えておく。 【復習】完成したトップページの見やすさを見直す。		
	8.	【課題3】Webサイト制作演習-デザイン3 カフェホームページの各ページのデザインを制作する。	【到達目標】サブページのデザイン制作を進める。 【予習】各ページの役割を確認する。 【復習】ページごとの表現やレイアウトを振り返る。		
	9.	【課題3】Webサイト制作演習-デザイン4 カフェホームページの各ページのデザインを制作する。	【到達目標】サイトのデザインを完成させる。 【予習】全体のデザイン方針を確認しておく。 【復習】サイト全体の統一感や仕上がりを確認する。		
	10.	【課題3】Webサイト制作演習-CSS1 カフェホームページのCSSをコーディングする。	【到達目標】CSSを使ってサイトの見た目を整えられる。 【予習】デザインを確認し、必要な指定を整理する。 【復習】記述したCSSを見直し、反映結果を確認する。		
	11.	【課題3】Webサイト制作演習-CSS2 カフェホームページのCSSをコーディングする。	【到達目標】CSSの記述を進め、各ページの見た目を整えられる。 【予習】必要なCSS指定を整理しておく。 【復習】コーディング結果を確認し、表示を見直す。		
	12.	【課題3】Webサイト制作演習-CSS3 カフェホームページのCSSをコーディングする。	【到達目標】CSSで各ページの見た目を整えられる。 【予習】必要なCSS指定を整理しておく。 【復習】コーディング結果を確認し、表示を見直す。		
	13.	【課題3】Webサイト制作演習(完成) カフェホームページを完成・提出する。	【到達目標】サイトを完成させる。 【予習】前回までのCSSを確認し、修正点を整理しておく。 【復習】表示の変化を見比べ、記述内容を振り返る。		
使用テキスト 教材等	1冊ですべて身につくHTML&CSSとWebデザイン入門講座 オリジナルテキストを必要に応じて配布				
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。				
履修にあたっての 留意点					

授業科目	研究 A	授業形態	演習	担当者	岡直
	必修科目			実務経験	イラストレーター
開講クラス	研究科	前期・後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1 単位 (26 時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2 単位 (52 時間) <input type="checkbox"/> 3 単位 (78 時間)	
授業概要	培ってきた授業での制作を踏まえ、自主制作による課題を設定し、計画に基づき研究し、完成度の高い作品制作を目指す。				
授業計画	回数	授業の内容	到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	自主制作による課題コンセプトの確定、アイデアスケッチ	【到達目標】 明確合理的な計画の立案 【予習】 必要資料の収集と立案内容確認 【復習】 アイデアスケッチ、ラフ作成		
	2.	自主制作による課題コンセプトの確定、アイデアスケッチ	【到達目標】 計画的な制作実施 【予習】 制作手順の確認 【復習】 作品のブラッシュアップ		
	3.	自主制作による課題コンセプトに基づき、下書き	【到達目標】 計画に基づき下書き着手 【予習】 改善点など確認 【復習】 確認とブラッシュアップ		
	4.	自主制作による課題コンセプトに基づき、下書き	【到達目標】 計画に基づき下書き 【予習】 作品のブラッシュアップ 【復習】 下書き内容の再確認とブラッシュアップ		
	5.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画に基づき本書き、データ制作など 【予習】 参考資料の収集と計画のチェック 【復習】 制作物のブラッシュアップ		
	6.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画的作業の進行 【予習】 制作手順などの確認 【復習】 制作物のブラッシュアップ		
	7.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画的作業の進行 【予習】 制作手順改善点などの確認 【復習】 制作物のブラッシュアップ		
	8.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画的作業の進行 【予習】 細部の確認ブラッシュアップ 【復習】 完成作品の確認と自己評価		
	9.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画的作業の進行 【予習】 細部の確認ブラッシュアップ 【復習】 ブラッシュアップ箇所の改善		
	10.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画制作の完了 【予習】 更なる改善点のチェック 【復習】 作品の追加ブラッシュアップ		
	11.	自主制作、本書き、データ作成など	【到達目標】 計画制作の完了 【予習】 改善点の確認と反映 【復習】 作品の追加ブラッシュアップ		
	12.	自主制作作品のブラッシュアップ	【到達目標】 完成作品の自己評価 【予習】 完成作品の不安点の確認 【復習】 作品の追加ブラッシュアップ		
13.	自主制作作品のブラッシュアップ	【到達目標】 完成作品の総合評価 【予習】 卒制に向けての計画 【復習】 次回作内容の考察			
使用テキスト 教材等	制作内容に基づき、講師による作品その他資料の提示プリント配布				
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平均点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。				
履修にあたっての 留意点	課題制作の計画をしっかりと立て、制作期間を遵守し積極的に制作に努める。				

授業科目	研究B	授業形態	演習	担当者	都築 美耶
	必修科目			実務経験	漫画家・イラストレーター
開講クラス	研究科	前期・後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)	
授業概要	自主課題を設定し、コンセプトメイキングから制作、プレゼンテーションまでを一貫して行う。 学生へ研究計画書を提出させ、目標設定し、制作内容が実現したかどうかを採点の基準とする。				
授業計画	回数	授業の内容	到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	●自主課題コンセプト決め、アイデアスケッチ	【到達目標】 率先してインプットを行い積極的にアイデアをアウトプットする 【予習】 作品に関連した書籍や情報の収集。 【復習】 進捗とブラッシュアップを行う。		
	2.	●自主課題コンセプト決め、アイデアスケッチ	【到達目標】 率先してインプットを行い積極的にアイデアをアウトプットする 【予習】 作品に関連した書籍や情報の収集。 【復習】 進捗とブラッシュアップを行う。		
	3.	●自主課題制作。下書きなど	【到達目標】 構図構成・レイアウトを整える。 【予習】 必要要素のインプットや関連情報の収集。 【復習】 進捗の確認とブラッシュアップを行う。		
	4.	●自主課題制作。下書きなど	【到達目標】 構図構成・レイアウトを整える。 【予習】 必要要素のインプットや関連情報の収集。 【復習】 進捗の確認とブラッシュアップを行う。		
	5.	●自主課題制作。本描きなど	【到達目標】 下書きを元に清書やレイアウト。 【予習】 必要画材や素材の用意。完成イメージの確認。 【復習】 進捗の確認とブラッシュアップを行う。		
	6.	●自主課題制作。本描きなど	【到達目標】 下書きを元に清書やレイアウト。 【予習】 必要画材や素材の用意。完成イメージの確認。 【復習】 進捗の確認とブラッシュアップを行う。		
	7.	●自主課題制作。本描きなど	【到達目標】 下書きを元に清書やレイアウト。 【予習】 必要画材や素材の用意。完成イメージの確認。 【復習】 進捗の確認とブラッシュアップを行う。		
	8.	●自主課題制作。着彩など	【到達目標】 より完成度の高い作品の制作。 【予習】 表現や完成のイメージの明確化。 【復習】 進捗の確認をブラッシュアップを行う。		
	9.	●自主課題制作。着彩など	【到達目標】 より完成度の高い作品の制作。 【予習】 表現や完成のイメージの明確化。 【復習】 進捗の確認をブラッシュアップを行う。		
	10.	●自主課題制作。着彩など	【到達目標】 より完成度の高い作品の制作。 【予習】 表現や完成のイメージの明確化。 【復習】 進捗の確認をブラッシュアップを行う。		
	11.	●自主課題制作。着彩など	【到達目標】 より完成度の高い作品の制作。 【予習】 表現や完成のイメージの明確化。 【復習】 進捗の確認をブラッシュアップを行う。		
	12.	●自主課題制作。提出	【到達目標】 完成度の高い作品の完成提出。 【予習】 提出、コンペ投稿最終確認。 【復習】 次の作品制作へのインプット。		
13.	●課題作品のブラッシュアップ	【到達目標】 ホードフォリなどへの活用に向けての最終調整 【予習】 ブラッシュアップ箇所の確認 【復習】 次の作品制作への研究インプット。			
使用テキスト 教材等	都度でプリントなどを配布				
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。 採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。				
履修に あたっての 留意点	積極的に作品制作を行い、研究を行う。				

授業科目	研究C		授業形態	演習	担当者	日笠 保
	必修科目				実務経験	美術家
開講クラス	研究科 年 組		前期・後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)	
授業概要	各自が設定した自主課題の計画書に沿って、課題内容を研究・追求し、自己表現の向上を目指す。					
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	課題①		<b>【到達目標】</b> 明確な制作計画 <b>【予習】</b> 参考資料等の収集 <b>【復習】</b> アイデアスケッチ等のブラッシュアップ		
	2.	課題①		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 制作手順の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	3.	課題①		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 改善点の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	4.	課題①		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 作品のブラッシュアップ <b>【復習】</b> 完成作品の自己評価、改善点の確認		
	5.	課題②		<b>【到達目標】</b> 明確な制作計画 <b>【予習】</b> 参考資料等の収集 <b>【復習】</b> アイデアスケッチ等のブラッシュアップ		
	6.	課題②		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 制作手順の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	7.	課題②		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 改善点の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	8.	課題②		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 作品のブラッシュアップ <b>【復習】</b> 完成作品の自己評価、改善点の確認		
	9.	課題③		<b>【到達目標】</b> 明確な制作計画 <b>【予習】</b> 参考資料等の収集 <b>【復習】</b> アイデアスケッチ等のブラッシュアップ		
	10.	課題③		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 制作手順の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	11.	課題③		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 改善点の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	12.	課題③		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 改善点の確認 <b>【復習】</b> 作品のブラッシュアップ		
	13.	課題③		<b>【到達目標】</b> 計画的な制作 <b>【予習】</b> 作品のブラッシュアップ <b>【復習】</b> 完成作品の自己評価、改善点の確認		
使用テキスト 教材等	特になし					
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に對して1点減点とする。</p> <p>採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>					
履修にあたっての 留意点	課題制作の計画をしっかりと立てて進めるように。					

授業科目	ポートフォリオ演習		授業形態	演習	担当者	吉松 哲哉
	必修科目				実務経験	CD/AD
開講クラス	研究科 年 組		前期・後期		単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input checked="" type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)
授業概要	<p>就職活動において人事担当に見せるポートフォリオ。  あくまでもそれは学校で制作した各種ツールの作品集ではなく、  自己をPRするコミュニケーションツールであることを認知し、  制作するための基礎的な「構成レイアウト」や「ノウハウ」を修得する。</p>					
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	ポートフォリオの概念の説明など/紙面構成		【到達目標】ポートフォリオへの理解 【予習】デザインとレイアウトの構築 【復習】各自現状のポートフォリオを確認し足りない箇所の確認		
	2.	レイアウト構成例/ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】ポートフォリオを再度構築していく 【予習】デザインとレイアウトの構築 【復習】各自現状のポートフォリオを確認し足りない箇所の確認		
	3.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】ページ構成を確定していく 【復習】作品量の確認とページ構成の構築		
	4.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】ページ構成を確定していく 【復習】作品ページのフォーマットを構築		
	5.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】作品ページのフォーマットを構築 【予習】ページ構成を確定していく 【復習】各自ポートフォリオ制作進行		
	6.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】想定している作品数を決めていく 【復習】作品に付くテキスト等を仕上げる		
	7.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】想定している作品数を決めていく 【復習】作品に付くテキスト等を仕上げる		
	8.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】デザインの統一性の構築 【復習】各ページフォーマットの確認		
	9.	ポートフォリオ制作とアドバイス		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行 【予習】デザインの統一性を構築 【復習】各ページフォーマットの確認		
	10.	夏季休暇前に途中分のPDF提出→チェックと修正分をまとめる		【到達目標】各自ポートフォリオ制作進行→途中分PDF提出 【予習】プロフィール部分と作品の確認 【復習】文字情報等の確認とチェック		
	11.	学生へのフィードバック→各自ポートフォリオの修正		【到達目標】各自、修正箇所の把握と理解 【予習】プロフィール部分と作品の確認 【復習】各自ポートフォリオ制作進行		
	12.	ポートフォリオ完成を目指す		【到達目標】各自ポートフォリオ修正と制作進行 【予習】プロフィール部分と作品の確認 【復習】各自ポートフォリオ制作進行		
13.	ポートフォリオ完成を目指す/最終確認と総合評価へ		【到達目標】完成形の提出へ 【予習】完成形のPDF作成とファイリングの確認 【復習】全体の確認と微調整			
使用テキスト 教材等						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は次課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>					
履修に あたっての 留意点						

授業科目	ビジネスソフト演習		授業形態	演習	担当者	杉山 みゆき
	必修科目				実務経験	
開講クラス	研究科	年 組	前期	後期	単位数	<input type="checkbox"/> 1単位(26時間) <input type="checkbox"/> 2単位(52時間) <input type="checkbox"/> 3単位(78時間)
授業概要	Word、Excel PowerPointの習得					
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	文字の入力・変換、ページ設定など、Wordの基本操作を覚える。		<b>【到達目標】</b> ビジネス文書の作成 <b>【予習】</b> 頭語・結語、時候の挨拶などを調べておく <b>【復習】</b> フリーソフトを活用したタイピング練習		
	2.	表の基本的な作り方と実践ワザを覚える。		<b>【到達目標】</b> 旅程表の作成 <b>【予習】</b> 表の作り方を調べておく <b>【復習】</b> 自クラスの時間割を作成する		
	3.	図形を作成・活用し、簡単なフライヤーを作成する。		<b>【到達目標】</b> クラブ員募集ポスターの作成 <b>【予習】</b> 使用する素材を準備しておく <b>【復習】</b> 同窓会の案内はがきを作成する		
	4.	SmartArtや透かし機能を使い、文書に表現力をつける。		<b>【到達目標】</b> 企業における組織図の作成 <b>【予習】</b> 8つのカテゴリーの特徴を調べておく <b>【復習】</b> 課題完成までのスケジュールを作成する		
	5.	画面構成や文字等の入力など、Excelの基本操作を覚える。四則計算の関数等を覚え、表を作成する。		<b>【到達目標】</b> 支店別販売台数一覧表の作成 <b>【予習】</b> 画面構成を確認しておく <b>【復習】</b> 自クラスの時間割を作成する		
	6.	よく使われる関数を覚える① 条件付き書式を使いこなし、見やすい表を作成する		<b>【到達目標】</b> COUNT系・MAX・MIN関数を覚える <b>【予習】</b> COUNT系の違いを調べておく <b>【復習】</b> 講座開講状況表を作成する		
	7.	グラフを作成する。		<b>【到達目標】</b> 世界の主要都市年間平均気温グラフの作成 <b>【予習】</b> グラフの種類と特徴を調べておく <b>【復習】</b> 18歳人口の推移グラフを作成する		
	8.	よく使われる関数を覚える②		<b>【到達目標】</b> 請求書の作成 <b>【予習】</b> これまで覚えた関数等の確認しておく <b>【復習】</b> 成績表を作成する		
	9.	総まとめと実践		<b>【到達目標】</b> 永年スケジュール表の作成、住所録の作成 <b>【予習】</b> これまで学んだ内容を確認しておく <b>【復習】</b> 翌月のスケジュール表を作成する		
	10.	PowerPointの基本操作とスライド作成の基本をマスターする		<b>【到達目標】</b> PowerPointの画面構成を確認しておく <b>【予習】</b> 様々な企画書に目を通しておく <b>【復習】</b> 自己紹介スライドを作成する		
	11.	画像や図・グラフ等の挿入を覚える。スライドの表現力を上げるための工夫をする。		<b>【到達目標】</b> テーマに沿ったプレゼン資料を作成する <b>【予習】</b> 挿入する素材（写真等）を準備する <b>【復習】</b> 授業時間内にできなかった部分を完成させる		
	12.	アニメーションの設定とプレゼンテーションの準備を覚える		<b>【到達目標】</b> アニメーションを設定する <b>【予習】</b> スライドに合わせた発表原稿を考える <b>【復習】</b> 授業時間内にできなかった部分を完成させる		
13.	スライドショーを使ったプレゼンの実施。配布資料を準備する。		<b>【到達目標】</b> プレゼン資料を使った発表 <b>【予習】</b> 発表練習 <b>【復習】</b> フォローバックの修正			
使用テキスト教材等	30時間アカデミック Office2021 Windows11対応					
成績評価方法及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。					
履修にあたっての留意点	学んだ機能は積極的に使うこと。「よりわかりやすく伝えるためには」を常に念頭に置き、様々な文書や資料を作成することを心掛けること。わからないことは必ずその場で質問し、解決すること。					

授業科目	共創ブランディング運営Ⅰ		授業形態	演習	担当者	杉山 みゆき
	自由科目(選択授業)				実務経験	
開講クラス	全学科対象		前期	・後期	単位数	☐ 1単位(16時間)
授業概要	学生自らが中心となって企画・計画・運営を行う。学校祭や企業連携イベントにおいて、企画立案から当日運営・広報までを一貫して担当することで、組織運営力・課題解決力・リーダーシップを培う。「自分たちで考え、つくり、伝える」ブランド活動の総まとめ。					
授業計画	回数	授業の内容		到達目標および予習と復習で取り組む事項		
	1.	ガイダンス／運営者の役割		【到達目標】各自で役割を理解する 【予習】これまでの内容を整理しておく 【復習】役割をまとめる		
	2.	学校祭・イベント目標設定		【到達目標】イベントの決定 【予習】イベントのテーマをいくつか考えておく 【復習】目標・内容を整理する		
	3.	企画アイデア創出・企画書作成		【到達目標】各チームで企画書を作成する 【予習】チームのグラウンドデザインを考えておく 【復習】チーム内での役割を考えておく		
	4.	チーム編成・役割決定・運営計画立案		【到達目標】今後のスケジュールを共有する 【予習】スケジュール等のグラウンドデザインを考えておく 【復習】各チームでの可視化・共有		
	5.	広報戦略		【到達目標】学校祭を盛り上げるための広報戦略を決定する 【予習】どのように広報するか、考えをまとめておく 【復習】広報戦略をまとめる		
	6.	準備進行管理		【到達目標】各チームの進行を管理する 【予習】スムーズな進行・運営を考えておく 【復習】進行をまとめ、各チームで共有できるようにする		
	7.	最終確認		【到達目標】イベントを成功させるための最終確認をする 【予習】イメージトレーニングをする 【復習】リスクマネジメントを共有する		
	8.	前期まとめ		【到達目標】前期をふりかえり、後期へつなげる準備をする 【予習】後期の目標設定 【復習】前期のまとめ		
使用テキスト 教材等						
成績評価方法 及び基準	作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、適切なレイアウト・配色がなされている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品課題が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。科目の最終評価点は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。					
履修に あたっての 留意点	授業外での打合せや準備が発生する可能性があるため、スケジュール管理を行い、主体的に取り組む姿勢をもつこと。また、チーム全体の運営に関わるため、責任感を持って行動し、問題発生時には周囲と相談しながら解決を図ること。					